

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら用賀

保護者数(児童数)27名 回収数 24名 割合 89%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	6	0	0	立地が良いので広さは仕方ないと感じる/スタジオの場合はスペースが限れている	一人一人のスペースが十分に確保できるよう部屋の使い方を工夫する
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	0	0	1	先生により指導や専門性にばらつきがみられる 質問を受けた時職員のチームで話し合っ て適切な回答をしてほしい	どの職員が担当しても同じ質の療育を提供できるよう、スタジオ内の研修や情報共有に力を入れる。検討会議を行う
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	6	1	1	2階なのでバリアフリーではない 待機場所と活動スペースとの間のガラスをマジックミラーにしてほしい	建物の構造上、完全なバリアフリー化は難しい。マジックミラーについては需要に応じて今後の検討課題とする
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	21	3	0	0	清潔感もあり活動に問題ない空間になっている おもむ替えの場所がなくトイレが幼児には使いづらいサポートもない	引き続き安心して過ごせるよう掃除・消毒を徹底して行う
適切な 支援の内容	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20	2	0	2	ニーズに合わせた支援計画を作成して くれている 独自の細かいアセスメントがありこ どもの成長を細かくチェックしてく れている	引き続き、課題の分析やニーズの汲み取りを行ない、適切な支援計画の作成に努めていく
	⑥	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	0	0	5	質問内容のガイドラインが分からない	引き続き、ガイドラインの内容とあわせ、支援目標や日々の療育での目的について、保護者の方に分かりやすい説明を行なっていく
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	2	0	1		引き続き支援計画に沿った支援を行う
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2	0	2	色々な活動をしてくれている 必要に応じて臨機応変に取り入れて くれている	引き続き、お子様一人一人に合ったプログラムを提供する
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	9	8	普段保育園へ通っているので、その 点は求めている	需要に応じて今後の検討課題とする
保護者 への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	0		引き続き保護者の方に分かりやすい説明を行う
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援の説明がなされたか	18	3	0	3	細かく説明してくれている	引き続き保護者の方に分かりやすい説明を行う
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)行われているか	11	3	4	6	分かりやすく説明してくれる 先生によりの確なアドバイスの有無 が異なる ペアトレの機会が今後あれば是非参 加したい	プログラムとしてペアレントトレーニングは行っていないため、需要に応じて今後の検討課題とする。引き続き、保護者とのコミュニケーションは積極的に行なっていく
	⑬	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	20	4	0	0	子供の体調や調子について聞いてく れる	引き続き十分なコミュニケーションが取れるよう努める
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2	4	4		フィードバック・面談で十分なコミュニケーションが取れるよう努める
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	10	7	保護者同士の繋がりは待合室の雑 談程度で十分できている 特に必要としない そのような機会があればぜひ参加し たい	保護者会は現在のところ行っていない。需要に応じて今後の検討課題とする
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	1	0	2		引き続き迅速な対応かつ適切な対応が出来る様務める
	⑰	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	2	0	2	毎回フィードバックがある	引き続きフィードバック・面談・メール・掲示などで情報伝達を漏れのないよう行う
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1	0	2		自己評価についてはHPで公表を行なっている。保護者の方にはわかりやすい告知をしていく
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	0	0	1		引き続き注意して行う

非常時の対応	⑳	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか。また発生を想定した訓練が実施されているか	20	2	0	2	まだ通所し始めたばかりなので把握できていない	マニュアルに定め、訓練を行なっているので、その周知を分かりやすく行なう
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1	0	11	避難訓練がある	定期的に訓練を行なっているので、多くの人が参加できる様分かりやすく周知する
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	20	3	1	0	担当される先生に左右される事が多い慣れないうちから先生方がとても上手に誘導して下さい、本当に楽しそうに遊んでいるからスキルを習得できている	どの職員が担当しても同じ質の療育を提供できるよう質の向上に努めていく。また、保護者の方とも密にコミュニケーションをとり、よりよい支援につなげていく
	㉓	事業所の支援に満足しているか	23	1	0	0	送迎の検討もして欲しい 外での療育、砵公園での療育を増やして欲しい おそろ療育含めて子供の発達が一層に伸び、とても感謝している 丁寧な指導を行っていただいているおかげで、最近できることが増えた	満足してもらえる支援ができるよう、療育の質の向上に努めていく

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。